

【別添】

令和8年度エースパック未来中心防火シャッター危害防止装置設置仕様書

1 業務名称

令和8年度鳥取県立エースパック未来中心防火シャッター危害防止装置設置業務（以下「本業務」という。）

2 業務場所

エースパック未来中心（倉吉市駄経寺町2-1-5）

（別紙）防火シャッター危害防止装置設置添付資料 参照

3 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

4 業務概要

既設防火シャッターに危害防止装置（火災時に自動で閉鎖する際にはさまれ防止するための装置）を館内3箇所に設置する。

5 業務内容

（1）現地確認

受注者は、次の事項について現地確認を行い、危害防止装置の設置方法・仕様を確定すること。

- ・既存防火シャッターのメーカー、型式、寸法、構造、巻上機の位置
- ・シャッター駆動方式、制御盤の状況、配線経路
- ・既存の火災感知器・防災盤との連動方式
- ・危害防止装置の設置スペース、取付可能位置
- ・工事に必要な足場、作業動線、安全確保の可否

必要に応じて現地採寸を行い、不明点は発注者と協議して決定すること。

（2）設置作業

次の設備を設置し、安全に作動する状態とすること。設置設備、設置業務内容は別紙1による。

- ・危害防止装置（光電式・赤外線式・その他メーカー指定方式の安全装置）
- ・シャッター制御盤の改修または安全装置用増設ユニット
- ・連動配線の敷設（既存配線接続・新設配線）
- ・必要に応じたシャッターレール・ボトムパー周辺の補強・加工

また、安全装置の設置に伴うシャッターのバランス調整を行い、円滑に昇降できる状態とすること。

（3）作動確認

以下の試験を実施し、正常作動を確認すること。

- ・危害防止装置による挟まれ防止機能の動作確認
- ・自動閉鎖時の安全装置反応試験
- ・防災盤との連動試験
- ・手動スイッチ／キースイッチからの操作確認
- ・異常時の警報表示確認

（4）復旧

設置作業で取り外した内装、カバー等は原状復旧を行い、工事箇所の清掃を行うこと。

6 業務完了時の提出書類及び検査

本業務完了後、5日以内又は令和9年3月16日のいずれか早い日までに業務完了通知書を提出し、その日から10日以内又は令和9年3月25日のいずれか早い日までに検査を受けること。

7 成果品

業務完了時に、次の事項を記載した完成図書を1部、成果品として提出すること。（併せてPDF等の電子データをメール等で発注者に提出すること。）

（完成図書）

- ・作業内容記録（交換部品一覧、調整箇所等）

- ・作業写真（作業着手前、作業中、作業完了後）
- ・作動確認記録（開閉試験、連動確認等）
- ・必要に応じて更新された図（配線図・系統図に変更があった場合のみ）
- ・保証書（交換部品や機器に付属するもの）

8 業務実施に当たっての留意事項

(1) 施工に必要な資格

受注者は、建築基準法に基づく防火設備に関する専門知識を有し、危害防止装置の施工および調整作業に精通した者に設置・調整作業等を行わせること。

(2) 諸法令に定める所定の手続き等

受注者は、諸法令に定める所定の手続を適正に行うこと。

(3) 作業日の指定

作業日は、施設担当職員と調整を行なって決定すること。

(4) 機材等

本業務に使用する機材等は、現地調査を行った上で選定し、作業前に発注者の確認を受けること。

(5) 既設品の処分等

取り外した既設の機器・配線等及び作業時の発生材については搬出し、関係法令に従い適正に処分すること。

(6) 既存部分損傷等対応

搬入・搬出の各種作業及び点検・調整に伴い既存部分を損傷等した場合は、速やかに発注者及び施設担当職員に報告し、既成にならない補修すること。

(7) 不具合対応

発注者が実施する検査を終了した後1年間は、受注者の責任と認められる不良箇所が発生したものについては、受注者の負担で対応すること。それ以外のものについては、発注者及び施設担当職員と別途協議し決定すること。

(8) 足場設置

作業に必要な場合は、発注者および施設担当職員と協議のうえ、安全に配慮した足場を設置すること。

9 その他

(1) 業務実施に当たっては、発注者及び施設担当職員と十分調整を図ること。

(2) やむを得ない事情により、本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ発注者と協議の上、承認を得ること。

(3) 成果品に係る著作権は発注者に帰属すること。

(4) 本仕様書に記載されていない事項については、発注者の指示に従うこと。

更新対象設備一覧

	形状寸法	数量	単位
【1 第3セミナールーム】			
(設置設備)			
上部手動式開閉器 (SGH-15・4P)		1.0	台
開閉器スタンド		1.0	個
チェーンホイール・ガイド		1.0	個
ハンドチェーン		1.0	本
危害検知器座板スイッチ (ステンレス巻)	2,950 mm	1.0	本
運動中継器 1 RN-3H		1.0	個
自動復帰形自動閉鎖装置		1.0	個
手動閉鎖装置 SHOC2-C		1.0	個
手動閉鎖装置 HOS-C 補修用 SEOS2		1.0	個
コードリール 6 m		1.0	本
コードリールカバー		1.0	本
SUS 製副資材		1.0	式
(交換・設置業務)			
上部手動式開閉機交換 (SGH)		1.0	台
開閉器取付プレート取付		1.0	個
チェーンホイール交換		1.0	箇所
ブレーキ開放装置調整		1.0	箇所
障害物検知座板交換		1.0	台
運動中継器交換		1.0	個
自動閉鎖装置交換		1.0	個
有線式信号装置受信機交換		1.0	個
コードリールカバー交換		1.0	個
(配線工事)			
VFF ケーブル 2.0mm 3C		10.0	m
HP ケーブル 1.2mm 2C		2.0	m
電源線接続費		2.0	ヶ所
(その他)			
雑材消耗品		1.0	式
諸経費 (法定福利費含む)		1.0	式

	形状寸法	寸法	単位
【2 第8セミナールーム】			
(設置設備)			
上部手動式開閉器 (SGH-15・4P)		1.0	台
開閉器スタンド		1.0	個
チェーンホイール・ガイド		1.0	個
ハンドチェーン		1.0	本
危害検知器座板スイッチ (ステンレス巻)	4,885 mm	1.0	本
運動中継器 1 RN-3H		1.0	個

自動復帰形自動閉鎖装置		1.0		個
手動閉鎖装置 SHOC2-C		1.0		個
手動閉鎖装置 HOS-C 補修用 SEOS2		1.0		個
コードリール 6 m		1.0		本
コードリールカバー		1.0		本
SUS 製副資材		1.0		式
(交換・設置業務)				
上部手動式開閉機交換 (SGH)		1.0		台
開閉器取付プレート取付		1.0		個
チェーンホイール交換		1.0		箇所
ブレーキ開放装置調整		1.0		箇所
障害物検知座板交換		1.0		台
運動中継器交換		1.0		個
自動閉鎖装置交換		1.0		個
有線式信号装置受信機交換		1.0		個
コードリールカバー交換		1.0		個
(配線工事)				
VVFF ケーブル 2.0mm 3C		24.0		m
HP ケーブル 1.2mm 2C		2.0		m
電源線接続費		2.0		ヶ所
(その他)				
雑材消耗品		1.0		式
諸経費 (法定福利費含む)		1.0		式

【3 リハーサル室】	形状寸法	数 量		単 位
(設置設備)				
上部手動式開閉器 (SGH-15・4P)		1.0		台
開閉器スタンド		1.0		個
チェーンホイール・ガイド		1.0		個
ハンドチェーン		1.0		本
危害検知器座板スイッチ (ステンレス巻)	3,035 mm	1.0		本
運動中継器 1 RN-3H		1.0		個
自動復帰形自動閉鎖装置		1.0		個
手動閉鎖装置 SHOC2-C		1.0		個
手動閉鎖装置 HOS-C 補修用 SEOS2		1.0		個
コードリール 6 m		1.0		本
コードリールカバー		1.0		本
SUS 製副資材		1.0		式
(交換・設置業務)				
上部手動式開閉機交換 (SGH)		1.0		台
開閉器取付プレート取付		1.0		個
チェーンホイール交換		1.0		箇所
ブレーキ開放装置調整		1.0		箇所
障害物検知座板交換		1.0		台

運動中継器交換		1.0		個
自動閉鎖装置交換		1.0		個
有線式信号装置受信機交換		1.0		個
コードリールカバー交換		1.0		個
(配線工事)				
VVF ケーブル 2.0mm 3C		26.0		m
HP ケーブル 1.2mm 2C		2.0		m
電源線接続費		2.0		ヶ所
(その他)				
雑材消耗品		1.0		式
諸経費		1.0		式

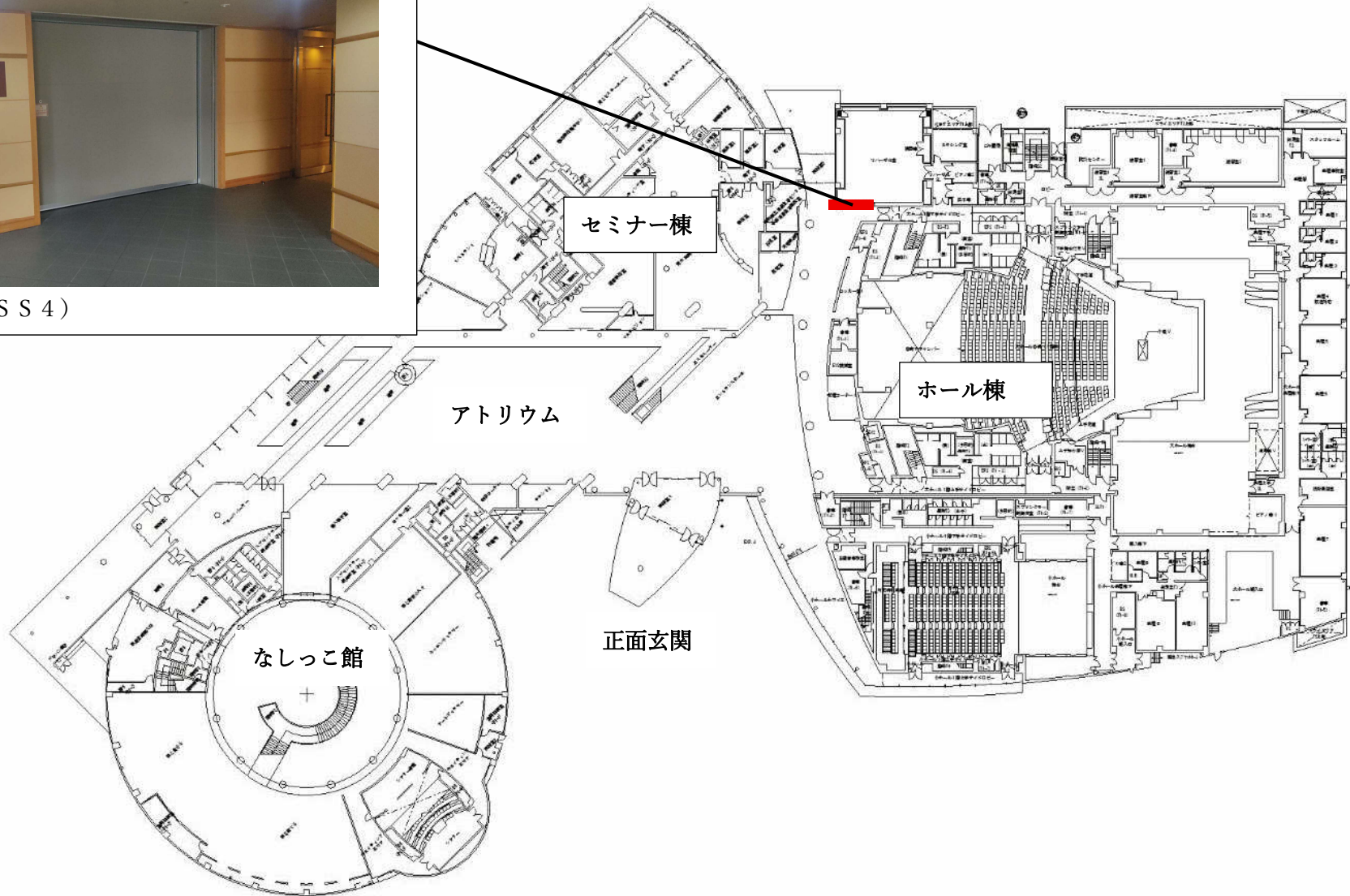
1階：SS4（1箇所）、2階：SS2及びSS3（2箇所）の計3箇所
所に危害防止装置を設置する。

（別紙）防火シャッター危害防止装置設置 添付資料（1/2）

エースパック未来中心1階平面図



リハーサル室（SS4）



エースバック未来中心 2階平面図



第8セミナールーム側通路 (SS3)



第3セミナールーム側通路 (SS2)

